

志紀中学校だより

和力敬愛 (わりよくけいあい)

令和7年度7月号

校長 黒井 健之

【3年修学旅行報告会】

7月4日(金)に、沖縄修学旅行を通して学んだことについて、1・2年生と3年生保護者を対象に報告を行いました。現地での体験を通して、学んだことをしっかりとまとめ、1・2年生がわかりやすいようにプレゼンテーションをしてくださいました。また、沖縄で行った平和セレモニーについて、再度、披露しました。沖縄についてのイメージが高まり、自分たちも沖縄へ行きたいと思った1・2年生の生徒が沢山いました。3年生の皆さんの報告は、大変素晴らしいものでした。また、参観に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



【第31回熱中フォーラム】

7月12日(土)に、第31回熱中フォーラムへ本部生徒会と人権サークル(Rainbow Rose)が参加しました。熱中フォーラムは、生徒会や人権サークルなど、自分たちの自主活動を発表交流する場として開催されています。

本部生徒会からは、「みんなが過ごしやすい学校」について、『Give Back～キャッチ & リターン～』というスローガンを掲げ、「執行委員会」「いじめ予防学活」「ユニバーサルデザインプロジェクト」「toizon」など、志紀中生全員で取り組んでいる内容を報告しました。

人権サークル(Rainbow Rose)からは、「差別は、人と人のつながりを切る。だけど、反差別の思いは、人と人をつなぐ。」と題して、去年の10月から行ってきた活動について報告するとともに、活動を通して学んだことや、感じたこと、そして人々に伝えたいことなどを、反差別の思いとして発信しました。

フォーラムに参加していた他校の生徒からは、「本部生徒会の取り組みは大変素晴らしく、自校でも取り組んでみたい」や「Rainbow Rose の意味は」など、質問や取り組みに対する好意的な意見が沢山ありました。また、実行委員や分科会の司会など、全体に関わる仕事も積極的に引き受け、精一杯頑張っている志紀中学校の代表として参加した皆さんは、大変素晴らしく輝いていました。



【1学期終業式を終えて】

令和7年度が始まってから3か月あまりが過ぎ、いよいよ1学期の終業式を迎えました。今年度のスタートにあたり、生徒の皆さんには「基本的生活習慣の確立」「基礎学力の向上」「コミュニケーション能力の育成」ということを伝えてきましたが、多くの生徒がその言葉を意識して学校生活に臨んでくれたように感じています。

まず、学習面においては、授業に真剣に向き合う姿勢が見られました。先生の話をしっかり聞き、自ら進んで発言したりと、主体的に学ぶ姿勢が多くの教室で見られたことは、大きな成長の証だと思います。一部で集中力が切れ、注意を受けた生徒もいると思いますが、こうした毎日の積み重ねが、今後の学力や学習習慣の定着につながっていきます。

次に生活面においては、遅刻をしてしまったり、人を傷つけてしまうような発言をしてしまう場面はありましたが、全体的には、生徒会や委員会活動、係の仕事などに意欲的に取り組む姿が印象的でした。自分たちの学校を自分たちの力でより良くしていこうとする姿勢は、まさに本校のめざす生徒像にふさわしいものでした。例えば、生徒会役員と生活委員会が中心となって行ったあいさつ運動では、朝から気持ちのよい声が響き渡り、学校全体が明るい雰囲気になりました。各学年での学級活動や総合学習の時間においても、仲間と意見を交わしながら協力して課題に向き合う姿が見られ、一人ひとりの成長とともに、学級や学年としてのまとまりも感じられるようになりました。

さて、明日からは夏休みが始まります。長い休みは、今までの学校生活では経験できないようなことにじっくりと取り組むチャンスです。読書や自然とふれあう体験、家族との時間、地域の活動への参加など、日常とは異なる経験を通じて、心の幅を広げてほしいと願っています。また、家の手伝いや生活のリズムを整えることも、自立への第一歩です。もちろん、1学期の学習内容の復習や、2学期に向けた準備も大切にしてほしいと思います。

夏は暑さが厳しく、熱中症や事故への注意も必要です。規則正しい生活を心がけ、健康と安全を第一に、有意義な日々を過ごしてください。そして、2学期の始業式には、心も体もひとまわり成長した皆さんと元気に再会できることを、心から楽しみにしています。